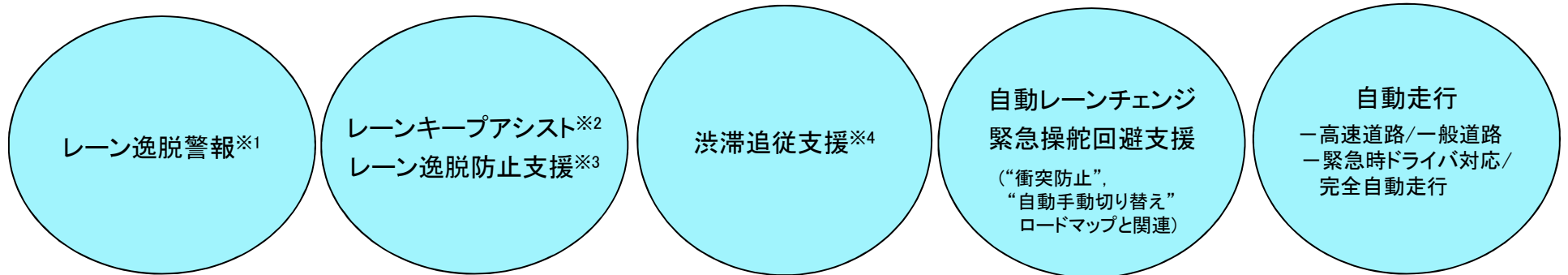


レーンキープの和魂技術ロードマップ

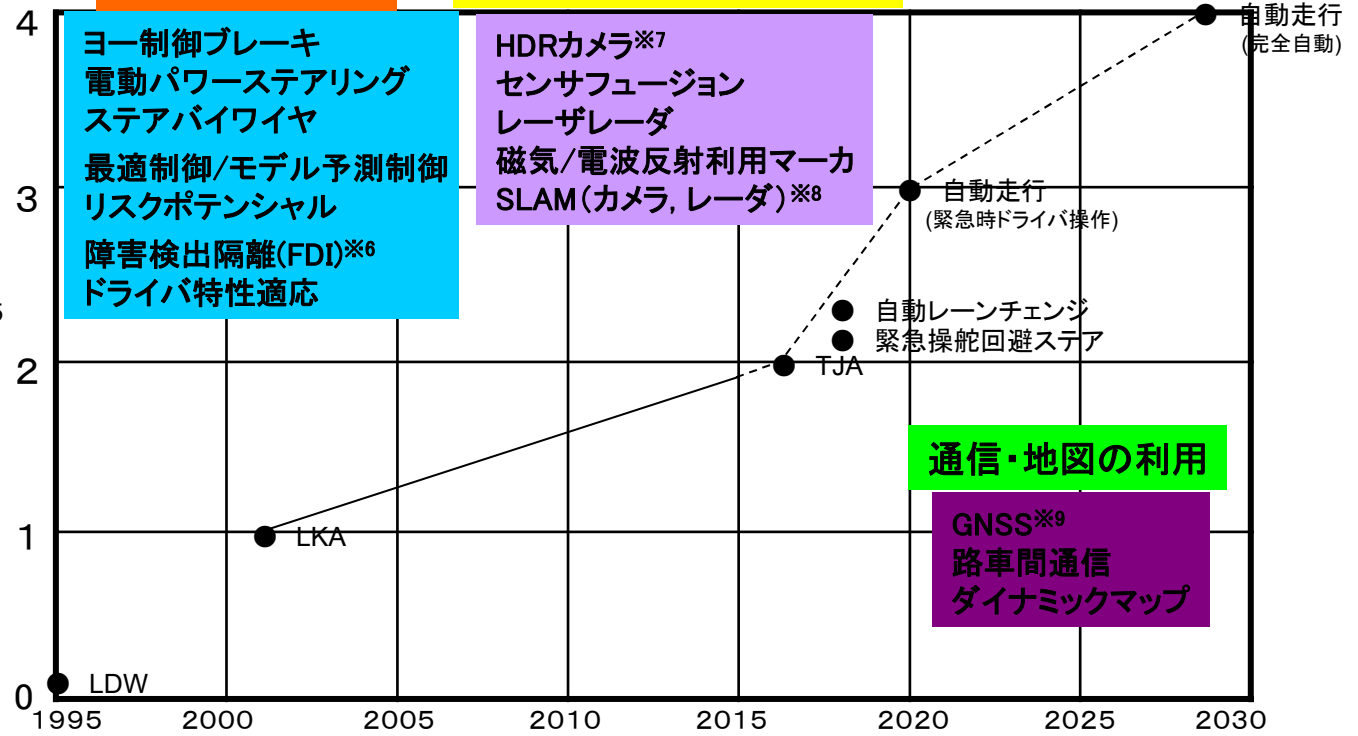


- ※1. LDW (Lane Departure Warning)
- ※2. LKA (Lane Keep Assist)
- ※3. LDP (Lane Departure Prevention)
- ※4. TJA (Traffic Jam Assist)

制御系の高度化

走路検出の耐環境性向上

自動化レベル※5



※6. FDI: Fault Detection and Isolation
 ※7. HDR: High Dynamic Range

※8. SLAM: Simultaneous Localization and Mapping
 ※9. GNSS: Global Navigation Satellite System

※5. 国土交通省定義(NHTSA準拠)

自動化レベル	概要
レベル0	常時、ドライバーが、運転の制御(操舵、制動、加速)を行う
レベル1	加速・操舵・制動のいずれかを自動車が行う状態
レベル2	加速・操舵・制動のうち複数の操作を同時に自動車が行う状態
レベル3	加速・操舵・制動を全て自動車がいき、緊急時のみドライバーが対応する状態
レベル4	加速・操舵・制動を全てドライバー以外が行い、ドライバーが全く関与しない状態

通信・地図の利用

GNSS※9
 路車間通信
 ダイナミックマップ

参考文献

- ・平成26年度交通安全環境研究所フォーラム2014発表資料, 2014.
- ・谷川浩: “ISIT 第16回カーエレクトロニクス研究会講演「自動運転技術とJARIの取り組みについて」”, 2015.
- ・”2030年のクルマ徹底予測・Part3予防安全自動運転”, 日経Automotive Technology, 2015/2.
- ・自動車技術会ITS標準化委員会: “ITS分野の国際標準化戦略2015～2019年, 2015/2.
- ・ボッシュ、デンソー、ルネサスの先進運転支援システム (ADAS) 国際カーエレクトロニクス展2015での講演と展示取材”, MARKLINES自動車産業ポータルNo. 1376, 2015/2.
- ・高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部 新戦略推進専門委員会: “官民 ITS 構想・ロードマップ～世界一安全で円滑な道路交通社会構築に向けた自動走行システムと交通データ利活用に係る戦略～(案)”, 2014/3.
- ・自動運転: “どのようなテクノロジーがカギを握るか? センサー、アクチュエーター、デジタルマップとテレマティクスの最新動向”, MARKLINES自動車産業ポータルNo. 1349, 2014/11.
- ・”特別編集版 自動運転の将来”, 日経ビジネス, 2014.
- ・自動運転技術のロードマップ: “Telematics Japan 2014 メルセデス・ベンツ実証実験結果、メルセデス・ベンツ/日産/ホンダの実用化時期”, MARKLINES自動車産業ポータルNo. 1344, 2014/10.
- ・”特集 I : 当社技術の変遷と将来展望 自動車機器の変遷と今後の展望”, 三菱電機技報, Vol.88, No.9, 2014.